

2019年度 第6回 ライフステージ事例検討会 報告書	
日時	2019年12月3日(火) 17時45分～19時15分
開催施設 参加者数	金沢大学37名、福井大学5名、金沢医科大学2名、石川県立看護大学6名、信州大学6名、 恵寿総合病院2名、国立病院機構金沢医療センター3名、金沢市立病院1名 石川県立中央病院9名、石川県済生会金沢病院4名、富山県立中央病院0名、高岡市民病院0名、 黒部市民病院4名、市立砺波総合病院10名、富山県済生会高岡病院4名、 富山県済生会高岡病院2名、富山労災病院0名、飯田市立病院5名 合計100名
テーマ	「有害事象により日常生活への支障があるがサポートを希望しない40代男性との関り」
発表者	金沢大学附属病院 佐伯 千尋さん
<p>【意見交換内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・退院後の生活など今後についてイメージできるような関わり大切さについて意見交換された。 ・患者本人が病状をどのように理解していて、今後どうしていきたいかをしっかり話し合っていくことが必要であると意見交換された。 <p>【他施設からの意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・患者本人は他人に頼りたくない、自分でできると思っていたのではないかと思う。 ・患者と医療者の思いにズレがあったのではないかと思う。 ・試験外出・外泊をもらい、日常生活において何が不都合なのか考えてもらおうと良かったかもしれない。 ・困ったときの相談窓口を紹介すると、もっと安心して生活できたのではないかと思う。 	
ミニレクチャー	「がん治療を受ける40代男性の意向を汲み生活を支える」